

1. 件 名：北海道電力株式会社泊発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和5年1月13日 10:30～11:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、澤村防災専門官、川本専門職、宮田専門職
北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 担当課長 他13名

5. 要 旨

北海道電力株式会社から、令和5年1月27日に予定されている同社泊発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、前回令和4年12月15日に行った面談時に伝えた以下のコメントについて資料1で回答があった。

- ・発話者の育成と必要数の考え方について整理し、別途説明すること。
- ・ERC対応ブースでの役割分担の考え方を整理の上、説明すること。
- ・2021年度原子力防災訓練における気付き事項等の改善状況について、評価指標との紐付けが指標7以外にもないか確認すること。

原子力規制庁から、ERC対応ブース発話者について、今後必要となる要員数やその確保と体制のあり方について整理し、社内ルール化を検討するよう伝えた。

北海道電力株式会社から、本日の面談を踏まえ、ERC対応ブース発話者の体制については、実効性ある対応を今後引き続き検討する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と北海道電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 泊発電所防災訓練計画説明に係る面談（5週間前）時の確認事項（2023年1月13日R1 北海道電力株式会社）